



9月15日(木)の夜、坂祝町中央公民館にて、坂祝町の子育て環境整備を考えるワークショップ「つどい場 ツクリバ」の第4回目を開催しました。出席者は町民、事務局合わせて17名でした。

この日もまず最初に、高橋教育長からのあいさつ、前回のふりかえりをしたあと、こども課課長から今日のワークにあたってのお話がありました。また3つのグループに分かれて、坂祝町の子育て支援拠点にどんな機能があればよいか、必要な機能を洗い出し、優先順位を付けて全体で発表しました。限りある条件の中で、本当に大切にしたいものは何か、グループごとにじっくり話し合うことができました！

4

どんな機能があればいいかな？

2016/09/15 (木) 19:00~21:00 坂祝町中央公民館 2階 研修室

1. あいさつ
2. 前回のふりかえり
3. アイスブレイク
4. グループワーク
「どんな機能があればいいかな？」
5. 発表&共有

1

あいさつ



拠点施設について、子育て支援関連の現場やこども課職員は、つくんこ教室、アンブレラの機能を中心に考えていきたいと思っています。多世代交流やゆとりの部分、自然に恵まれた坂祝町ならではのものになればいいですが、場所もお金もある程度制約があると思いますので、今日は皆さんには優先順位をつけていただき、大事にしたい部分を整理していただければと思います。

2

グループワーク～発表&共有 「どんな機能があればいいかな？」

A



A：絶対必要！ (短期・拠点の核に)

- つくんこ教室
- アンブレラ
- 授乳・おむつ交換室
- 相談室
- バリアフリー
- 外遊び場
- カフェ
- 室内遊び場
- 事務室



B：あったらいいな！ (中期・隣接して)

- 託児室
- ボランティアスペース
- ギャラリー

C：よそでもOK！ (長期・広域連携)

- 図書館
- 多目的・フリースペース

つくんこ、アンブレラの機能を中心に考えました。外遊び場を大きく入れるか、室内の遊び場を大きく入れるかで悩みましたが、近隣のまちには、お父さんお母さんが、室内から外で遊ぶ子どもたちを見守れる場所はありません。坂祝らしさを出すために外遊び場を優先しました。また、親やいろんな人が集まれるということでカフェを優先的に入れました。

Bには託児室、ボランティアスペースなど。図書館は既にあるのでC。多目的スペースもほしいんですが、施設としての機能があいまいになるのではということでCに。

B
A : 絶対必要 !
 (短期・拠点の核に)

- つくんこ教室
- アンブレラ
- 多目的トイレ
- ホール
- カフェ
- 事務所

B : あったらいいな !
 (中期・隣接して)

- 図書室
- 屋根付き広場
- 中高生

C : よそでもOK !
 (長期・広域連携)

- ボランティアルーム
- おくどさん



つくんこ教室とアンブレラはいいコンビでやっており、絶対に別れたくない。今つくんこは2部屋でやっているの、専用の機能的な部屋と、個人でできる部屋ということで複数欲しい。アンブレラは今狭いんですが、狭いなりがいい点もあるので、坂祝の特色ということで、ほどよい広さが欲しい。あと、お母さんたちの望みはカフェ。喋りながら相談できるようなオープンなスペースがいい。雨の日でも遊べるようなホールも必ず欲しい。広いステージがあるような部屋も欲しい。

予算と場所が許されるのなら、図書室、屋根付きの広場、中高生も遊べるオープンスペースもほしいということでBに入れていきます。

C
A : 絶対必要 !
 (短期・拠点の核に)

- つくんこ教室
- アンブレラ
- トイレ
- 玄関
- 共有スペース
- フリースペース

B : あったらいいな !
 (中期・隣接して)

- 屋外スペース
- 一時預かり
- 図書スペース
- 飲食スペース

C : よそでもOK !
 (長期・広域連携)

- カフェ・売店
- 授乳スペース
- 学習室

課長からお話があったので、つくんこアンブレラの機能を充実させることを再優先に優先順位をつけました。アンブレラは0歳と3歳では必要とするスペースが違うので、みんなが居心地がよくて、お母さんも授乳ができたたりトイレも気軽に行けるような機能をたくさん挙げました。それに加えて、多世代交流などいろんな人が来られるよう共有スペースをAに入れました。

屋外スペースもほしいんですが、室内よりは優先順位が下がるということでBに入れました。図書スペース、飲食スペースもできれば欲しいんですが、すでに図書館はあるということで、Bとしています。

カフェ・販売スペース、学習室やピオトープ、自由な調理スペースなど、多世代とかみんなで使うものをCとしています。

ひとことアンケートより

良い話し合いができた／みんなの思いが1つの方向にまとまってきたことが実感できた／夢はたくさんあるが、今日のワークショップで絞り込むことができて形が見えてきた／楽しく話し合っているうちに意見が明確になっていたことにビックリしました／本当に足りないもの、必要なものが明確になった／必要だと感じているものが似ているようでそれぞれの考えや強い思いがある／アンブレラ、つくんこ寄りになりすぎ、多世代等の視点が弱まりすぎたかなーと反省です ほか


坂祝町教育委員会 こども課

電話 : 0574-26-7151

F A X : 0574-26-7097

E-mail : kodomo@town.sakahogi.gifu.jp